

【解答の骨子を考える】

1. 「解答の骨子」とは

「1分で理解できる解答」の書き方^{注)}に基づき解答を書く場合には、解答の骨子を考えてから解答を答案用紙に書いてください。解答の骨子とは、「解答の要点と解答の要点の説明（＝要点の説明）として書くことを短く考えた内容（簡潔に考えた内容）」です。問題用紙の空きスペースにキーワードなどで考えたことを書くと解答の骨子が明確になります。解答の骨子を考えることで「1分で理解できる解答」を確実に書くことができます。

注)：「1分で理解できる解答」の書き方」の内容については、弊社のウェブサイトの「1分で理解できる解答」の書き方」を参照してください。

2. 「1分で理解できる解答」の対象になる問題

技術士二次試験では以下のような小問が出題されます。

I. 必須科目：(1) ～ (4) の小問が出題されます。

II. 選択科目

①専門知識：「説明せよ」や「述べよ」など1つの問題の中で複数の解答を書かせる問題です。すなわち、専門知識の問題は複数の小問に分かれています。

②応用能力：(1) ～ (3) の小問が出題されます。

③問題解決能力及び課題遂行能力：(1) ～ (3) の小問が出題されます。

これらの各小問に対する解答を書くための解答の骨子を考えます。

3. 具体的な解答の骨子の考え方

例えば、「キャッシュレス決済のメリットについて2つ述べよ」のような問題があったとします。この問題に対して解答の骨子を考えると、例えば、以下のようなことを書きます。

■メリット1

★解答の要点－店舗などの事業効率化

★要点の説明－集計時の現金の確認、売上金の銀行への入金

■メリット2

★解答の要点－スピーディーな決済の実現

★要点の説明－レジでの早い決済、待ち時間の短縮

ここでは、**解答の要点と要点の説明として書くことをキーワードで考えること**で解答の骨子を考えました。

解答を書く場合には、**解答の骨子に文や文章で肉付け**をして解答を答案用紙に書きます。メリット1とメリット2で考えた解答の骨子に肉付けをすると以下のような解答になります。

キャッシュレス決済のメリットとは、「店舗などの事業効率化」と「スピーディーな決済の実現」である。キャッシュレス決済にすれば、閉店後に行う集計時の現金の確認や売上金の銀行への入金などが省け現金管理業務が効率化される。また、現金を夜間金庫に預けることもなくなる。キャッシュレス決済にすれば、現金とお釣りの受け渡しがないため素早く決済ができる。また、キャッシュレス決済をする人が増えればレジでの持ち時間が短くなる。

4. 解答の骨子を考えることの意味

このように、解答の骨子を考えることで「1分で理解できる解答」を**確実に書く**ことができます。また、解答の骨子を考えることで答案用紙に**解答を書く前に解答が確認**できます。答案用紙に解答を書いた後の確認では、修正したい内容があっても時間の関係から修正できないことがあります。

以 上